

(一) 過日未諸君ハ工場ニ集合シテ演説協賛等ヲヤツテ
居ルガ自今之レヲヤメ作業ニ従事スルコト、集合ハ今
後嚴禁ス

(二) 工場各社ニ種々、貼紙ヲ為シアルカ之ヲ直ニ撤去スル事
(三) 警備係ト称シテ各社ニ立當シテ居ルカ直ニ引上ル
就業スル事

(四) 二十二日ヨリ三日間、怠業ニ對シ諸君ヨリ日給支給
方ノ申出テアリタルカ會社ノ方ノ命令ニ背テ場合ハ
會社トシテ先相當考慮スル所アルベシ

右警告アリタルカ職工側ニ於テ一更ニ慮スル模様也
依然怠業ヲ續ケツ、アリ
右及 申 一週一報 候 也

檄

一頁、一傳

任侠に燃ゆる熱血的會社は告ぐ！

戦界の不況を口實にうち下す大鐵拳は今や全日本の労働者一人一人に極度の
不安を帯び、未だ是も現在各地に起りつゝある各種の争議は悉く債銀の値下、軍需
縮小、解雇問題と益々労働者を蹂躪する手段を取つて居る。我はいさゝく決死的
とせり白熱とす秋

此一如！

我が同志會の一角に火の手はあつた。不あり、それは何と
諸君よ！

互に同胞の生活は眼前に於て悲境の世界に沈んで行く。不あり、不あり、階級は吾等の心から
に火をあげ、多くも再制的に構果極りなき壓迫を加へる。不あり、

我等はいつまでも過情主義の敗壞をくり出さぬ。不あり、不あり、階級は吾等の心から